

このコーナーでは、皆さんからの「こころ和む話題」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆ 字数 200 文字以内（文章は、必要に応じて添削する場合があります）
- ◆ 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム（記入がない場合イニシャルで掲載します）を記入の上、市広報係までご投稿ください
- ◆ 投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報係へ
- ◆ 締切は、毎月 10 日
- ※ 営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※ 紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511  
 伊佐市大口里1888番地  
 市総務課広報係(大口庁舎)  
 「和みのひろば」係  
 ☎ 1311  
 ☎ 1116・1117  
 ✉ koho@city.isa.le.jp



わが家のぶーちゃん(猫)は、父と布団を半分ずつ分け合って毎晩一緒に寝ています。夜中にトイレへ行った父は布団へ戻りため息です。また、ぶーちゃんがど真ん中へ。自分の場所を確保するため、トイレの度に、ぶーを移動させる毎日。朝の様子を覗いて見ると、布団からはみ出しそうな父とは逆に、真ん中で悠々と熟睡するぶーちゃん。「ぶーのせいで寝えがならん！」と言いながら、やっぱりカワイイぶーちゃん誘って、今夜も一緒に就寝です。

(曾木 ぶーの姉 38歳)

丸い展望台の横を下りると土産店があって、目の前が子ども会の遊泳場所だった。当時のままの曾木発電所跡の傍でも泳いでいた。鮎やうなぎもよく獲れた。人が通ると揺れるスリル満点のつり橋もあった。四季の風景が大好きで、今もよく通って

いる。新曾木大橋も開通、展望台や観光拠点施設も出来そうだけど、遊歩道・つり橋もほしいな。年中を通して観光客が増え潤ってくれたらいいな。『曾木の滝』をこよなく愛す壮年の独り言。

(羽月 そのたっ 58歳)

手羽キング食べましたあ。見た目以上にお腹を満たしてくれて、隠し味!の「更生の素」美味しかったです。『きみて白いね』も食べてみましたあ。どちらも伊佐市内で気軽に買えるとうれしいです。

(牛尾 チロ 35歳)

あなたの「こころ和む話題」をお待ちしています。この話題を読んで、たくさの人が「笑顔」になればと思います。



人口のうごき

(住民基本台帳から)

H24. 2. 1 現在 (前月比)

総人口	29,571 人	(- 19)
男	13,679 人	(- 7)
女	15,892 人	(- 12)
世帯数	14,237 世帯	(- 11)

昨年今の頃、私は激痛のため病院通いで理由は「帯状疱疹」からの頭痛と右上半身の神経痛。最初に先生が「ストレス・過労が原因ですね」と言った時、「はあ?私にストレス?」と、自分には縁のなかった言葉に笑ってしまいました。でも、頭の中とはうらはらに心と身体は正直だったようです。

仕事も楽しみながら頑張って、人間関係もほほ人並みだと思っていた自分が、気づかないうちに疲れを溜めて、頑張ろうとするほどストレスを感じていたなんて。「私は、病氣?それとも甘えているのか...」。1年が経ち、身体は薬で健康になりましたが、心はどうやって元気を取り戻せたのか振り返ると、誰かに話をしたことや、そういえば、最初に「ストレスです」と言われた瞬間、それに気づいたことで気持ちが楽になったような気がします。

今月の健康のコーナーは、皆さんには縁の無い話かも知れません。でも、縁がないと思っているのは、気づいていない今の自分です。心のメンテナンスのために、ご覧になってみてください。



編集後記